

中津川市
博物館
だより

恵那山

2023
Vol.24, No.

1



煙水晶と曹長石の群晶
岐阜県中津川市蛭川
写真左右約12cm [EA66NC0696]

第28回企画展

長島鉱物コレクション展

蛭川郷土館標本受入20年

会期：3月18日(土)～6月4日(日)

会場：鉱物博物館 企画展示室

鉱物博物館

第28回企画展 長島鉱物コレクション展—蛭川郷土館標本受入20年

6月4日(日)まで

鉱物博物館収蔵資料の中核をなす「長島鉱物コレクション」は、当初、中津川市・旧蛭川村・岐阜県立中津高等学校の3カ所に分割して寄贈されましたが、現在はそのすべてを鉱物博物館に収蔵しています。旧蛭川村が受贈し、紅岩山荘敷地内に開設した蛭川郷土館「長島鉱物コレクション陳列所」で展示していた標本を、2002年に鉱物博物館が受け入れてから20年となるのを機に、常時展示していない旧蛭川村標本を中心にコレクションを展示・紹介します。

- 会 期／3月18日(土)～6月4日(日)
- 会 場／鉱物博物館 企画展示室
- 休館日／毎週月曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日／5月21日(日)



トパーズ
川で擦れて丸くなっている
岐阜県中津川市蛭川
標本高さ約3cm [EA66NC0691]



長島鉱物コレクション寄贈者
(左：長島乙吉氏／右：長島弘三博士)

(大林)

中山道歴史資料館

上期企画展 中津川の歴史と文化

10月1日(日)まで

今回は過去の展示の集大成として、中津川の歴史文化(政治・経済・文化など)を総合的に展示します。期間中、文化面では苗木遠山史料館とコラボして、郷土の画家・前田青邨画伯の作品や、画伯が院展(日本美術院展覧会)に出品する作品の構想に思い悩んで相談した様子が伝わる、自筆の手紙なども特別展示します。

写真は、明治期頃の中津川の街並みです。旧中山道の東端、淀川町から京方へ新町・本町、升形とつづき、西端の中津川橋の段丘がかすかに見えています。この時代の家々の屋根の様子には、興味深いものがあります。写真を拡大してみると、屋根には丸くやや平たい無数の石が置かれていることがわかります。

この情景は、享和2(1802)年に大阪での任を終え、中山道を通って江戸に帰る大田南畝(蜀山人)が目にした中津川宿の街並みを想起させます。南畝は、茶屋坂(写真手前側)を上った辺りから振り返り、「屋根の上には大きな石をあげて屋根板をおさふ・・・」と『壬戌紀行』に記しています。明治の中津川には、このような板屋根の商家が多くありました。今も変わらないこの道筋は、江戸時代から多くの大名・お殿様・宮様方も通り、和宮内親王の降嫁を経て、大正・昭和に至り、令和の現在もその名残を感じることができます。



中津川の街並み(明治期頃)
(提供:市民協力者)

- 会 期／4月4日(火)～10月1日(日)
- 会 場／中山道歴史資料館 第1展示室
- 休館日／毎週月曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日／4月2日(日)・5月7日(日)・5月21日(日)・6月4日(日)

(伊藤)

苗木遠山史料館

春の企画展 前田青邨—日本の自然を描く

4月29日(土・祝)から

令和4年12月に中津川市に寄贈された「富士」や「巴鴨」等の作品をはじめ、市の前田青邨コレクションの中から、日本の風景や動植物、風物などを描いた作品や下図、スケッチ等を紹介し、「日本の自然を描く」をテーマに、大胆な構図と鮮やかな色彩、のびやかな線という青邨絵画の魅力をご堪能ください。



スケッチする青邨

- 会 期 / 4月29日(土・祝)～5月28日(日)
- 会 場 / 苗木遠山史料館 特別展示室〈2F〉
- 休館日 / 毎週月曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日 / 5月21日(日)
- 関連の催し
土曜講座「青邨の魅力—構図・色彩・線」
日 時 / 4月29日(土・祝) 13:30～15:30 *4ページもご参照ください。

(原)

東山魁夷心の旅路館

第I期展 欧州—留学時代

6月11日(日)まで

東山魁夷は、東京美術学校の研究科を終了後、ドイツへ留学し、夏休みを利用して欧州周遊の旅に出ます。そこでアルプスの険しい山々や、美しい町並みと出会い、数多くの風景を描きました。今回の展覧会では、留学時代の貴重なスケッチを中心に展示します。

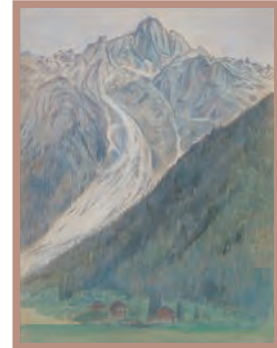
- 会 期 / 3月25日(土)～6月11日(日)
- 会 場 / 東山魁夷心の旅路館
- 休館日 / 毎週水曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日 / 5月21日(日)



ベルヒテスガーデンの駅食堂
(ペン画)



ハンブルク旧市街A
(ペン画)



シャモニーの山A
(紙本彩色スケッチ)

(入曽)

熊谷樞つけちギャラリー

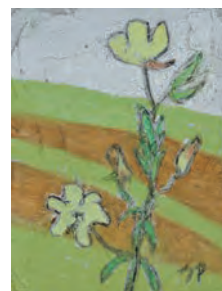
第IV期展 熊谷樞遺作展 ～旅と自然・人～

5月28日(日)まで

令和3年12月に逝去された熊谷樞さんの遺作展を開催します。長年にわたり旅をつづけた樞さんは、出会った自然やそこに住む人を題材に多くの絵画作品を残しました。

樞さんの画業をしのび、海外や日本の山々の風景をはじめ、父・熊谷守一の生誕地である付知の自然を描いた作品などを紹介します。

- 会 期 / 3月24日(金)～5月28日(日)
- 会 場 / 熊谷樞つけちギャラリー
- 開館日 / 金・土・日および国民の祝休日
- 入館無料日 / 4月2日(日)・5月21日(日)



月見草
(油彩 2011年)



付知に行く道で入道雲
(油彩 2018年)

(原)

- 各教室・講座の申込方法など詳細は、各館のご案内をご参照ください。
- 各館の連絡先は8ページをご参照ください。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、催し・予定が変更・中止になる場合があります。
最新情報は各館にお問い合わせください。
中津川市の博物館WEBサイトでもお知らせします。
※右のQRコードを読みとると、中津川市の博物館WEBサイトが表示できます。



中津川市の博物館WEBサイトQRコード

苗木遠山史料館

金曜講座 史料館調査報告

史料館文書でわかった内容を紹介します。

- 講師：調査員 千早保之

開催日	第1回5/19(金) 奇数月第三金曜日(隔月)		
時間	13:30~15:30	対象	一般
定員	20名	費用	資料代 250円
申込	開催日まで随時受付、先着順		
その他	持物：筆記具		

古文書教室 史料館文書を読む

遠山家古文書を解説しながら、みんなで学びます。

- 担当：調査員 加藤宣義・千早保之

開催日	第1回4/22(土)、第2回5/27(土)、第3回6/24(土) 毎月第四土曜日		
時間	13:30~15:00	対象	一般
定員	20名	費用	年間1,000円
申込	開催日まで随時受付、先着順、途中の回からの参加可		
その他	持物：筆記具、くずし字用例辞典		

土曜講座

第1回「青邨の魅力—構図・色彩・線」

前田青邨の代表作を取り上げ、青邨のドラマチックで大胆な構図や鮮やかな色彩、写実的でありながら、ためらいがない線描を解説します。
講座終了後、企画展のギャラリートークを実施します。

- 講師：郷土史家 原 益彦

開催日	4/29(土・祝)		
時間	13:30~15:30	対象	一般
定員	20名	費用	資料代 250円
申込	開催日まで随時受付、先着順		
その他	持物：筆記具		

第2回「家臣はつらいよ」

苗木藩の家臣の心得として学んでおくことは、実にたくさんありました。俸禄は少ないのに仕事は多い。家臣のつらさを史料からしみじみ味わいます。

- 講師：元苗木遠山史料館長 所 繁久

開催日	5/13(土)		
時間	13:30~15:30	対象	一般
定員	20名	費用	資料代 250円
申込	開催日まで随時受付、先着順		
その他	持物：筆記具		

中山道歴史資料館

文学講座 島崎藤村の『夜明け前』を味わうI

島崎藤村大作『夜明け前』を解説しながら朗読していきます。

- 講師：館長 西村友孝

開催日	第1回4/5(水)、第2回4/19(水)、第3回5/3(水) 第4回5/17(水)、第5回6/7(水)、第6回6/21(水) 毎月第一・第三水曜日		
時間	13:30~15:00	対象	一般
定員	14名	費用	1回 250円
申込	開催日の1週間前まで随時受付、先着順		
その他	持物：『夜明け前』		

古文書講座 幕末維新講座

明治維新を中心に、明治時代の歴史をわかりやすく読み解きます。

- 講師：仁科吉介

開催日	第1回4/12(水)、第2回4/26(水)、第3回5/10(水) 第4回5/24(水)、第5回6/14(水)、第6回6/28(水) 毎月第二・第四水曜日		
時間	13:30~14:30	対象	一般
定員	14名	費用	1回 250円
時間	開催日の1週間前まで随時受付、先着順		

✂ 歩行ロボットをつくろう

重心を振りながらトコトコ歩くロボットをつくります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込
5/27(土)	9:30~11:30	小学生以上	10名	500円	山内健治さん	締切 5/19

- 定員を超えた場合は抽選です。
- 抽選に当たった方には電話で連絡します。
(不在の場合は、次の方が当選になることもあります。)
- 小学校3年生以下の参加には、大人の付き添いをお願いします。
- 費用は変更になる場合があります。

✂ パタパタ飛行機をつくろう

鳥のように羽をはばたかせて飛ぶ飛行機をつくります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込
6/10(土)	9:30~11:30	小学生以上	12名	400円	職員	締切 6/2



歩行ロボットをつくろう



パタパタ飛行機をつくろう

🌿 石割体験

地質の日記念事業

恐竜が絶滅する前にできた石を割ってみよう。かたい石があなたの手でまっぴたつ！プロの技も必見です。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
5/5 (金・祝)	13:30~14:30	小学生以上	30名	無料	中根石材	当日受付 整理券配布	友の会共催事業



地質をより身近に感じ、理解を深めることを目的として設けられた「地質の日」(毎年5月10日)の記念事業です。

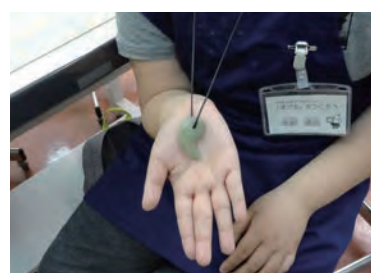
✂ 古代人のアクセサリ「まが玉」をつくろう

滑石というやわらかい石で「まが玉」をつくります。まが玉についてのミニ学習もあります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
6/18(日)	10:00~12:00	小学生以上	12名	500円	職員	5/18~ 6/2 抽選	小3以下は保護者同伴で 持物:古タオル、エプロン



石割体験



古代人のアクセサリ「まが玉」をつくろう



夜明けの森こんもり山プロジェクト

夜明けの森をフィールドに、年4回の活動を通して自然や森との付き合い方を楽しく学びます。
2023年の年間テーマは「こんもり山ストーンライフ」です。

■ 講師：赤尾友和さん・瀬瀬正紀さん・小林英子さん・大嶋直子さん

開催日	第1回	5/27(土)	「ストーンツアー」
	第2回	8/5(土)	「ナイト&ストーン」
	第3回	10/28(土)	「ストーンツール」
	第4回	2024/1/20(土)	「ファイア&ストーン」
時間	第1回・3回・4回 9:30~15:00(予定)		第2回 18:30~21:00(予定)
対象	4回とおして参加できる小学生以上の親子 ※子どもだけの場合は小学4年生以上		
定員	15名		
費用	4回分ひとり2,000円		
申込	4/25(火) 9:30~5/10(水) 17:00 ※申込多数の場合は抽選となります		
その他	第1回持物等：歩きやすい運動靴・野外を歩ける服装、水筒・弁当		



はじめのいっぽ～森の子育て・親子自然楽習～

わらべうた・ネイチャーゲーム・クラフトそして絵本。自然を楽しみながら、夜明けの森でゆったりと過ごしましょう。
2023年度のテーマは「春夏秋冬あおむけごろん」です。
6月から12月（8月除く）の木曜日に開催。全6回。

■ 講師：原 令子さん・柳谷恵子さん・小林英子さん・大嶋直子さん・三浦美奈子さん

開催日	第1回	6/15(木)	「あめあめごろん」
	第2回	7/13(木)	「ごろんとどろんこ」
	第3回	9/14(木)	「むしむしごろりん」
	第4回	10/12(木)	「おつきさまごろん」
	第5回	11/9(木)	「どんぐりこ～ろん」
	第6回	12/14(木)	「ごろんとふゆごもり」
時間	10:00~12:00		
対象	6回とおして参加できる乳幼児の親子		
定員	10組		
費用	各回一組200円		
申込	5/9(火) 9:30~5/23(火) 17:00 ※申込多数の場合は抽選となります		



苗木遠山史料館

藩主も安子穴を見た!

苗木城下近くで不思議な遺跡といえば、まず思い浮かぶのは安子穴でしょう。しかし、名前は聞けけれど見たことがない人が大半で、若い方では名も聞いた事がない人もいます。

苗木の風物に関心のある人には、是非とも一見していただきたいのですが、簡単には行けない危険な場所ですので、充分用心して数人組で行くことをお勧めします。

木曾川から付知川を上り、狩宿川と合流する地点から付知川を600mほど遡ると、川の両側とも急な岸壁に囲われています。高さ70m程の急峻な崖を登ると、崖の中腹ほどで安子穴に辿りつきます。

11代藩主遠山友寿(当時28歳)は、文化11(1814)年11月23日の苗木日記にこう記しています。

「九ツ時(正午)過ぎより近辺へ殺生(狩り)に罷り越した。津戸ヤスカ穴を見物致した。大変な所なり。穴は奥行き8間、口広は巾2間余り」

今から210年前はヤスカ穴と呼んだのでしょうか。

安子穴は、安子という妊婦が赤子を産んだとか、安造という盗賊が住んだとか、諸説ありますが、どれも

伝承に過ぎません。とても妊婦が登れるような崖ではありません。

遠山友政が小牧長久手の戦いで敗れ、この穴に隠れたところ、白い犬が鳴くので見ると白い馬が居て、その馬に乗って逃げたという味な説もあります。ただし、馬どころか犬だって穴に近づくのは困難でしょう。

安子穴は穴というより立派な洞窟です。実際に洞窟に入り、暗闇から入口を振り返ると入口の上に奇妙な穴が見えます。恐らくこれが安子(安産)祈願の由来なのでしょう。



安子穴の入り口

(千早)

中山道歴史資料館

『萬諸用留記』人足囲所絵図

開催中の企画展「中津川の歴史と文化」では、当地・中津川に保管されている歴史的な記録を展示・紹介しています。

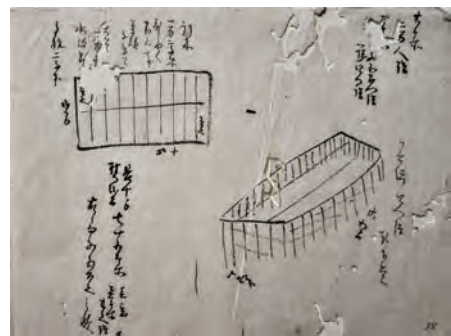
写真はその中の一つ『萬諸用留記』に書かれている絵図面で、「和宮降嫁」時の状況を知ることができる資料です。

この絵図面は、文久元年(旧暦1861年10月29日)に、和宮降嫁の本行列(第3陣・総勢18,000人)が中津川宿を通行・宿泊した際に作られた人足囲所の一つを描いたものです。人足囲所は、人足(荷物を運ぶ人々)が休息・睡眠を取るための場所で、中津川宿の本陣通りにつながる小路の空き地(野原)10か所に作られました。現在の下町・縦清水・当館の裏辺り・新町付近などに作られていたと記述があります。その造りは、何本もの木材と竹の杭を奥行25間(約45m)、幅15間(約27m)ほどの長方形に立てたもので、屋根もなくただの囲いに過ぎませんでした。絵図には、この中に「坪四人詰・千五百人詰」と書かれています。一坪(約3.3㎡)に4人、一つの人足囲所で1,500人ということになります。一見、何とかなる広さのように

も見えますが、囲いの中の一部に釜屋や人足自身の荷物などもあり、相当に狭く、想像を絶する環境下に置かれていたことがわかります。

今の暦の12月1日に、夜の八ツ時(午前2時頃)から雨で人足が難渋し、病人があったという記録もあります。『歴日記手扣』(小木曾家蔵)には、耐えることすらできない人足がいたことなども記されています。

日記・記録などの資料から、当時の様子を知ることができます。



『萬諸用留記』(当館蔵)

(伊藤)

国際博物館の日記念事業 入館無料デーのご案内

毎年5月18日は国際博物館の日です。これを記念して各国の博物館では記念事業が開催されます。中津川市の博物館では、5月21日(日)の入館を無料とします。対象施設は、苗木遠山史料館・中山道歴史資料館・子ども科学館・鉱物博物館・東山魁夷心の旅路館・熊谷榎つけちギャラリーの6館です。各館で催しも予定しています。

■期 日 5月21日(日) 9:30~17:00
(入館は16:30まで)

- 苗木遠山史料館 **クイズラリー、ぬり絵 など**
- 中山道歴史資料館 **親子クイズラリー**
- 子ども科学館
ミニプラネタリウム上映
太陽望遠鏡による太陽観察
手作りミニホバークラフト試乗
ロボットに乗って遊ぼう
プログラミングロボット体験
キッズマーケット
お子さん全員に手作りのおみやげ



- 鉱物博物館
ジェムストーンさがし、水晶さがし など
- 東山魁夷心の旅路館
ポスタープレゼント (先着30名)
 *催しは予定です。
 *催しの中には有料のものや開催時間の限られているものがございますので、詳しくは各館にお問い合わせください。

消防講習を受けました

博物館職員を対象とした消防講習を、子ども科学館で行いました。

消防署員の指導の下、施設内の消防設備について、設置場所や使用方法・注意点等を確認しました。

練習用の消火器を使い、火元に見立てた的に向けて水を飛ばすなど、全員が消火器の使い方も再確認しました。



寄贈を受けました

2022年12月~2023年2月受贈分

苗木遠山史料館 亀山正己様 押絵雛17点
 中山道歴史資料館 牧野高明様 刀掛け1点
 ありがとうございました。

休館日

4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

□ 東山魁夷心の旅路館休館日

■ その他4館の休館日

熊谷榎つけちギャラリーは金・土・日および国民の祝休日のみ開館

中津川市博物館

夜明けの森きらめきパーク
中津川市鉱物博物館

〒508-0101 中津川市苗木639番地の15
JR中津川駅からバス「夜明けの森」下車徒歩約40分
FAX 0573-67-2191

☎ 0573-67-2110 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/m/>

わくわくドーム
中津川市子ども科学館

〒508-0011 中津川市駒場1657番地の1
JR中津川駅から徒歩約20分
FAX 0573-66-9171

☎ 0573-66-9090 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/s/>

苗木城跡歴史の広場
中津川市苗木遠山史料館

〒508-0101 中津川市苗木2897番地の2
JR中津川駅からバス「苗木」下車徒歩約20分
FAX 0573-66-9290

☎ 0573-66-8181 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/t/>

中津川宿を中心とした歴史の旅

中津川市中山道歴史資料館

〒508-0041 中津川市本町2丁目2番21号
JR中津川駅から徒歩約10分
FAX 0573-66-7021

☎ 0573-66-6888 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/n/>

木曾谷に抱かれた美術館

中津川市東山魁夷心の旅路館

〒508-0501 中津川市山口1番地15
中央自動車道「中津川IC」から車で約25分「道の駅隣内」
FAX 0573-75-5225

☎ 0573-75-5222 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/k/>

山と青川の小さな美術館

熊谷榎つけちギャラリー

〒508-0351 中津川市付知町4956番地の52
(アートピア付知交芸プラザ内)
中央自動車道「中津川IC」から車で約40分

☎ 0573-82-4911 <http://www.kaya-kumagai.jp>

中津川市博物館だより Vol.24, No. 1
恵那山 2023年4月発行

編集 中津川市鉱物博物館
〒508-0101 岐阜県中津川市苗木639-15
TEL:0573-67-2110 / FAX:0573-67-2191